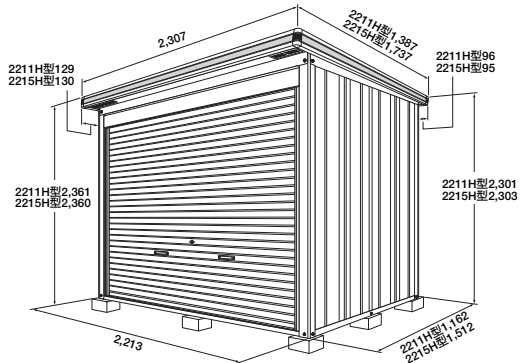


ヨド物置 エルモ シャッター

単棟型〈床タイプ〉

組立説明書 LOC(U)-2211HF型・2215HF型

このたびは「ヨド物置」をお買上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずお読みください。



鍵は、シャッターの裏面に貼り付けてあります。
※この組立説明書は「2215HJ」の組立手順を基本に説明しております。

設置場所の制限

△注意

- 建物の屋上には設置しないでください。
- バルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
- 大根根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には、設置しないでください。
- 崖のふち、風当たり強い場所等安全の確認のできない場所には、設置しないでください。
- 給湯器の前には設置しないでください。

組立施工の際には

△注意

- アンカー工事等の転倒防止工事を必ず行ってください。

お願い

- 重量物・長尺物は運搬・据付の際に複数人数で行い、振り回したり落としたりしないよう注意してください。
- 組立の際には手袋を着用してください。
- 風の強い日・雨の日は、組立作業をさけてください。
- 高い足場が必要なときは、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。
- 組立後、各部のボルト・金具の忘れやゆるみがないか確認してください。

【施工にあたって】

- 1.まず、御注文通りの商品かどうかを確認してください。
- 2.基礎ブロックは市販のコンクリートブロックを御使用ください。ブロックの大きさは19cm×長さ19cm×厚さ10cmのものが適当です。
- 3.本体寸法を参考にし、組立てに支障のない程度のスペースを確保してください。
- 4.部材の共通化のために、実際には使用しない孔のあいている部材がありますので、説明書に従って組立ててください。
- 5.部材は、すべて、割裂すの手を切らないようくれぐれもご注意ください。

【安全のため必ず手袋を着用してください】

- 6.組立は必ず、物置に向かって右側から行ってください。
- 7.部材名中の右・左は、正面に向かって右側に取付部材を右、左側に取付部材を左とします。(シャッター部材は逆になります。)
- 8.部材の組立では、ボルトの孔を合わせて組立ててください。ボルト孔が合わない場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を合わせてください。
- 9.組立が完了致しましたら、鍵を施主または現場責任者の方にお渡しください。

鍵はシャッターの裏面に貼付けてあります。

梱包組合せ表

機材	部品	前後材	一般	豪雪	柱	一般	豪雪	床	屋根	壁	鼻隠し	シャッター	棚板	計
2211HF型	LO3-0142	LO3-0254	LM3-0352	LO3-0373	LO3-0451	LO3-0502	LO3-0552	6・0・7・5	LM3-0995	LM3-1065	LO3-1154	LO3-1741	LM3-1903	13(13)
										LM3-1072		LO3-1742		
2215HF型	LO3-0142	LO3-0254	LM3-0353	LO3-0374	LO3-0451	LO3-0502	LO3-0552	6・0・7・6	LM3-0996	LM3-1063	LO3-1154	LO3-1741	LM3-1903	13(13)
										LM3-1064		LO3-1742		

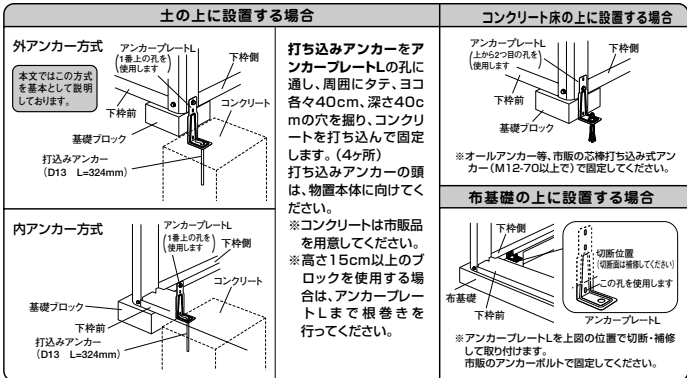
※合計のカッコ内の数は、豪雪型の梱包数を表しています。

梱包内容表

●部品	●前後材	●鼻隠し	●柱	●屋根	●壁	●シャッター
LO3-0142 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 接続金具 前後 1 下枠 後 A3.0 1 接続金具 後 2 ELC 前受け N 右 3 ELC 前受け N 左 3 ELC 床押え取付金具 4 S.N.床押え金具 7 間柱金具 ⑤ 2 屋根用接続金具 15 T型スリパナ 04 1 *ドライバー 04 1 水巻 04 1 取付けベース 04 1 増付ネジ結束金具 42 打ち込みアンカー 4 アンカープレートL 2725 4 市販M8×5.5 144 フランジナットM6 7 ボルトM8×21G 5 組立説明書 1 梱包名ラベル 1 取扱説明書 1 保証書 1 フタテープL=2200 2	LO3-0254 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 LOC下枠前 A3.0 1 下枠 後 A3.1 1 ELC 前受け SH-A3.1 1 ELC 上枠後 A3.0 1 ELC 床押え取付金具 4 S.N.床押え A3.1 1 ELC 間柱 間柱A3.1 2	LO3-1154 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 LOC柱前 柱前(豪) 1 LOC柱前 柱前(豪) 1 ELC 柱後 H 2 ELC 間柱後 H 2 LOC 間柱後 H 2 LOC 間柱後 H 2	LO3-0451 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 LOC柱前 柱前(豪) 1 LOC柱前 柱前(豪) 1 ELC 柱後 H 2 ELC 間柱後 H 2 LOC 間柱後 H 2	LO3-0995 (2211HF) 部材名 数量 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1	LO3-0996 (2215HF) 部材名 数量 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1	LO3-1741 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 シャッター A3.0/A3.1 一式 ブラケット右 1 ブラケット左 1 サドル(床)右 1 サドル(床)左 1 フック棒(L=600) 1 差し込みガイド 1
LO3-0373 (2211HF・豪雪型) 部材名 数量 LOC下枠前 A3.0 1 下枠 後 A3.1 1 ELC 上枠左 A1.5 1 ELC 上枠右 A1.5 1 ELC 間柱 間柱A1.5 H 2	LO3-0352 (2211HF・豪雪型) 部材名 数量 LOC下枠前 A3.0 1 下枠 後 A3.1 1 ELC 上枠左 A1.5 1 ELC 上枠右 A1.5 1 ELC 間柱 間柱A1.5 H 2	LO3-0502 (2211HF・豪雪型) 部材名 数量 LOC柱前 柱前(豪) 1 LOC柱前 柱前(豪) 1 ELC 柱後 H 2 ELC 間柱後 H 2 LOC 間柱後 H 2	LO3-0552 (2211HF・豪雪型) 部材名 数量 LOC柱前 柱前(豪) 1 LOC柱前 柱前(豪) 1 ELC 柱後 H 2 ELC 間柱後 H 2 LOC 間柱後 H 2	LO3-1063 (2211HF) 部材名 数量 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1	LO3-1064 (2211HF) 部材名 数量 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1 ELC 屋根板 A A3.0 1	LO3-1742 (2211HF・2215HF) 部材名 数量 シャッター A3.0/A3.1 一式 ブラケット右 1 ブラケット左 1 サドル(床)右 1 サドル(床)左 1 フック棒(L=600) 1 差し込みガイド 1

○部材名称にはA4.0等の記号がついた部材がありますが、これは部材の長さの記号であり説明書文中では省略しております。

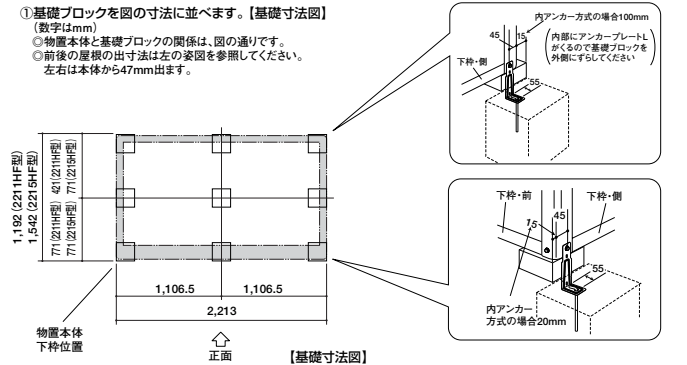
アンカー工事は設置場所によって図のような方法があります。
強風による転倒防止のため、必ず行ってください。



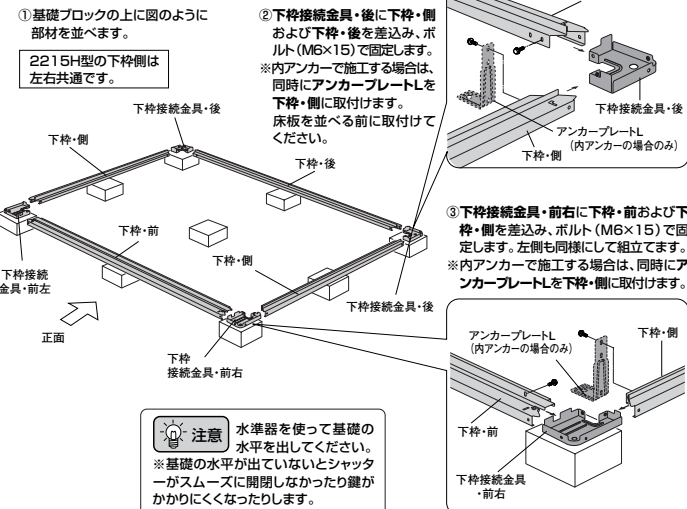
使用ボルト一覧



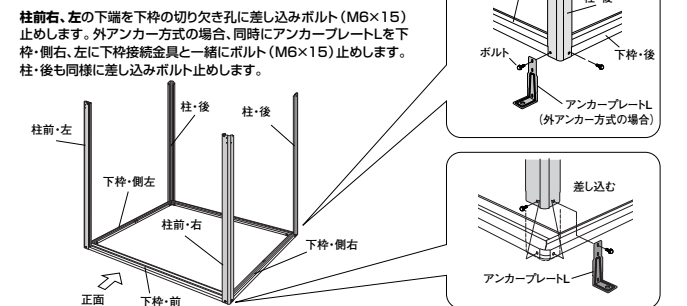
1 基礎寸法について



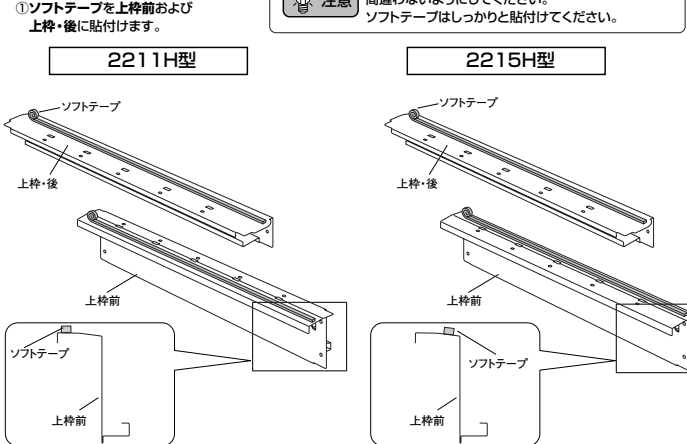
2 下枠の組立



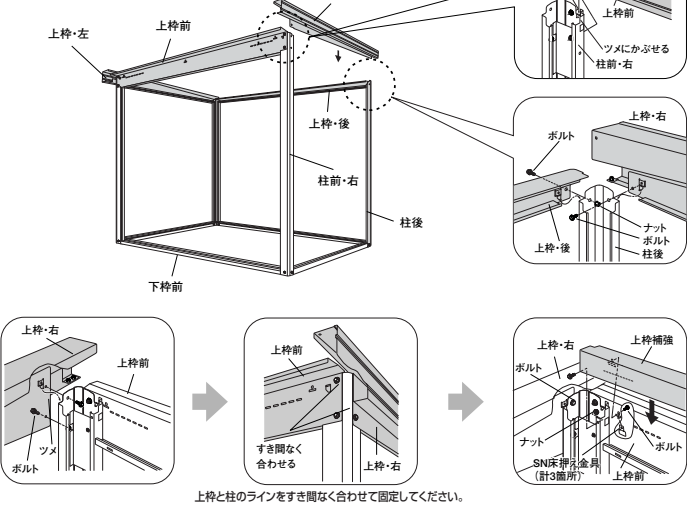
3 柱の組立



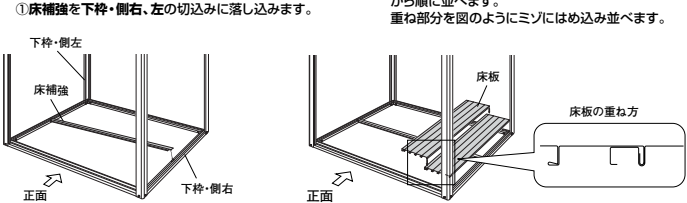
4 上枠の組立



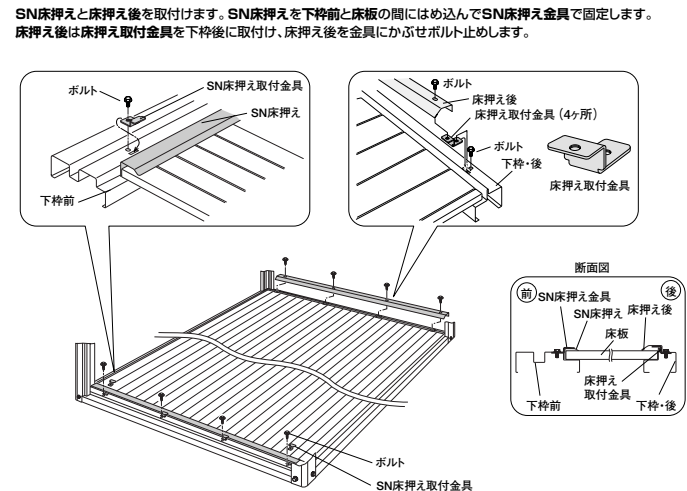
- ②上枠前を往右、左にツメをかぶせて、ボルト(M6×15)止めします。
上枠・後のツメを柱・後に引っかけ、ボルト(M6×15)・ナット(M6W16)で止めます。
- ③上枠・右、上枠・左も同様に取付けます。
- ④上枠補強を室内側から柱前にのせ、ボルト(M6×15)・ナット(M6W16)で固定し、SN床押え金具を角孔に差し込んでボルト(M6×15)で固定します。(計3箇所)



5 床板の組立

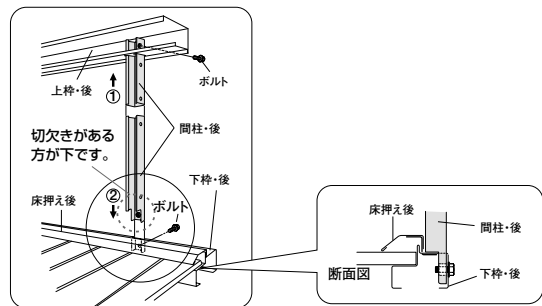


6 床押えの組立



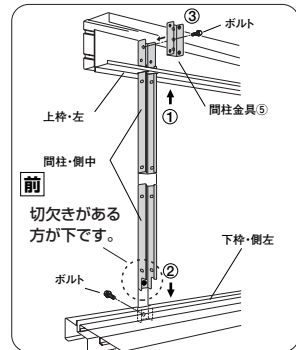
7 間柱後の組立

- ①間柱・後の上端を上枠・後に、差し込みます。
- ②下端を下枠・後に差し込んで上下共ボルト(M6×15)止めします。



8 間柱側の組立

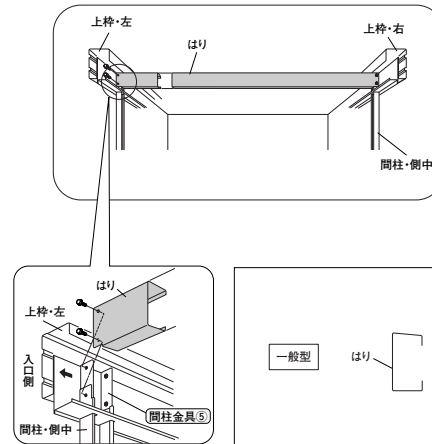
- ①間柱・側中の上端を上枠・左(右)に、差し込みます。
- ②下端を下枠・側左(右)に差し込みボルト止めします。
- ③上端に間柱金具⑤をはめこみ、中央の孔で内側からボルト止めします。



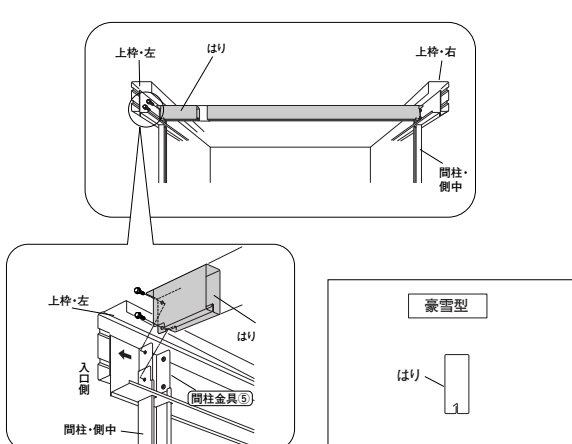
9 はりの組立

- ①はりの取付け
両側の間柱・側中の上にはり・前(「一般型」<「豪雪型」)表示があるはり)のをせてボルト(M6×15)で止めます。はりの向きに注意してください。

(一般型)

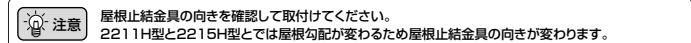
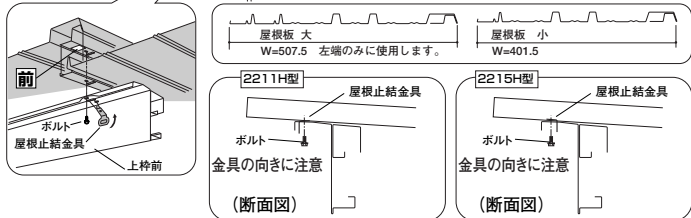
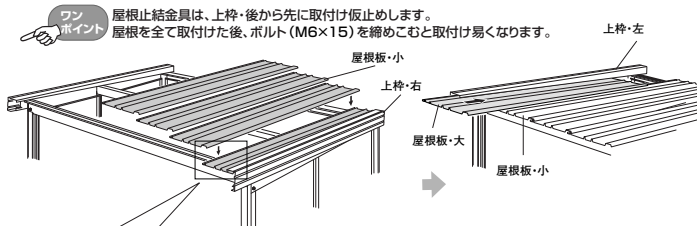
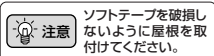


(豪雪型)

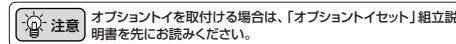


10 屋根板の取付け

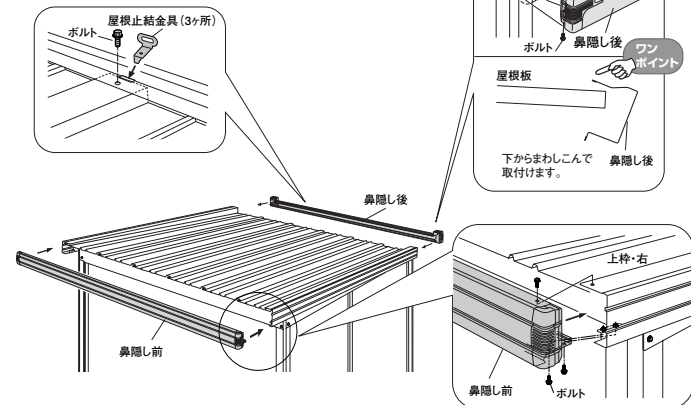
- ① 屋根板は、物置に向かって右端から**屋根板・小**を順に取付けて行き、(1枚目～5枚目)左端に**屋根板・大**(6枚目のみ)を取付けます。この時 **前** のマークの入っている方を前にします。
- ② 隣両側の屋根板の**角孔と上枠・後の角孔**に屋根止結金具を通しボルト(M6×15)で仮止めします。**上枠前**も同様に仮止めします。(計10ヶ所)



11 鼻隠しの取付け

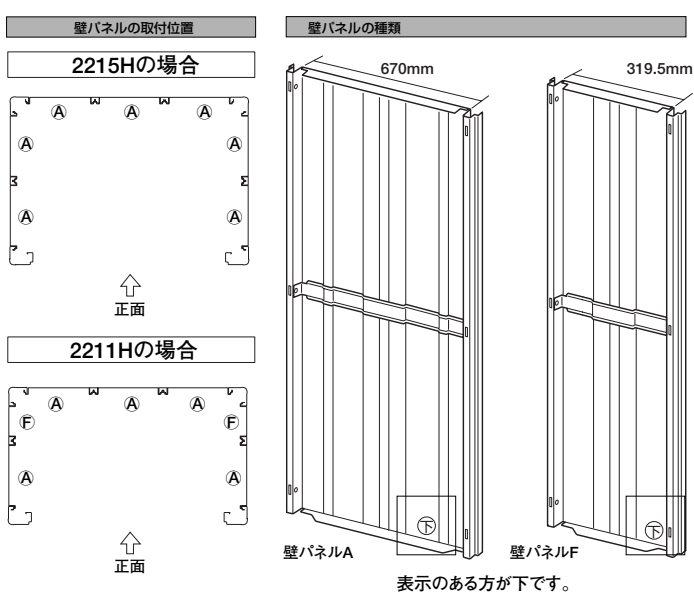
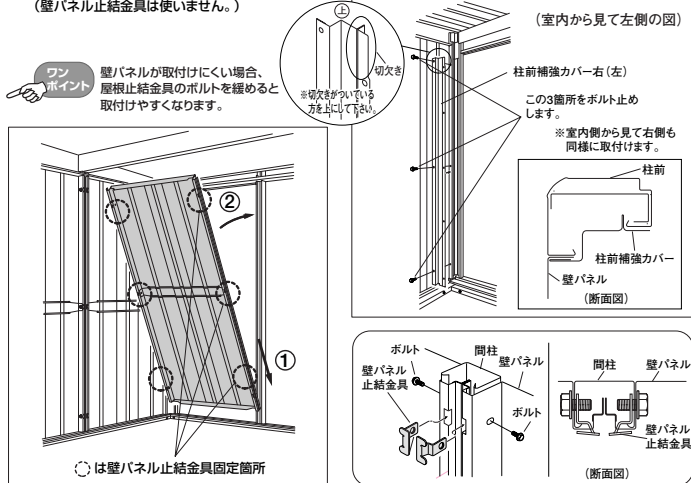
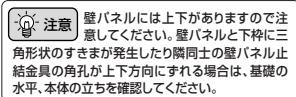


- ①鼻隠し前の両端を上枠・右、上枠・左に差し込み、ボルト (M6×15) 止めします。
- ②鼻隠し後も同様に取付けます。
- ③屋根止結金具を使って鼻隠し後を屋根板にボルト (M6×15) 止めします。



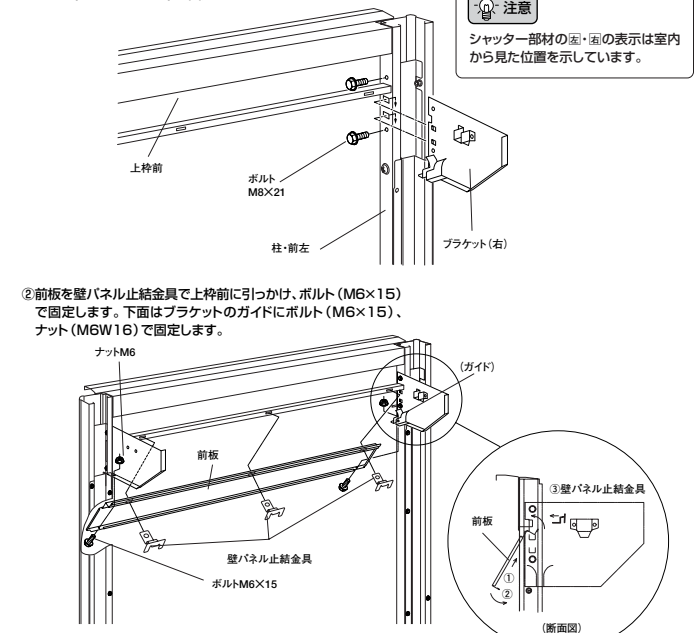
12 壁パネル・柱前補強カバーの取付け

- ①室内から壁パネル（A壁・F壁の2種類があります）をはめ込みます。下を先に入れて、上をはめ込みます。
- ②上下中央の3ヶ所を壁パネル止結金具でボルト（M6×15）止めます。
- ③柱前補強カバーを壁のフランジと柱前にかぶせて壁パネル側（3箇所）の壁パネル（M6×15）で止めます。
（壁パネル止結金具は使いません。）

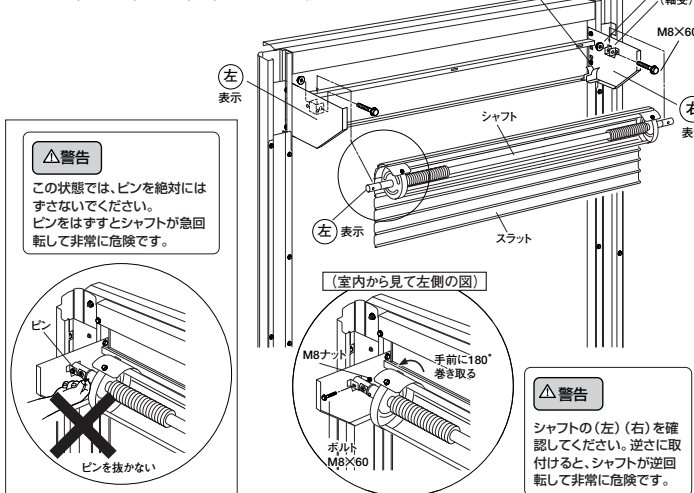


13 シャッターの取付け(1)

- ①ブラケットのツメを柱前の角孔に引っ掛け、ボルト(M8×21メッキ)で固定します。

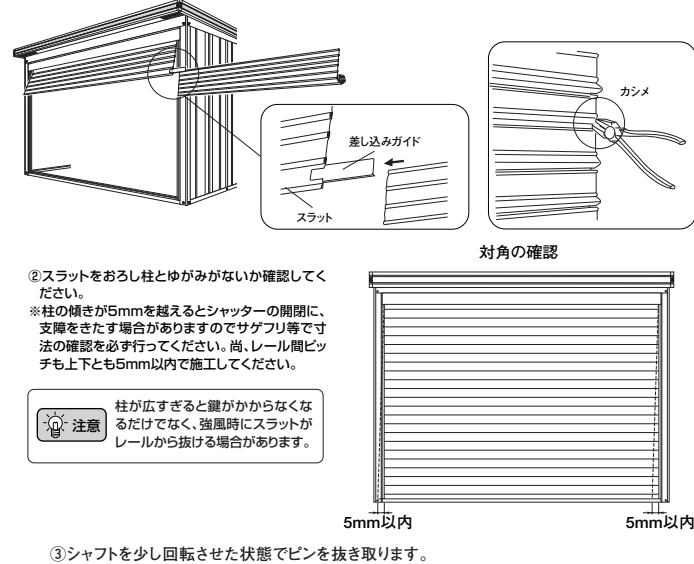


- ③スラットをガイドに通して、シャフトをブラケットの軸受にのせます。
- ④スラットをガイドに通しながらシャフトの②表示が室内側に向く位置（180°室内側に巻き取った位置）まで巻きとり、ボルト（M8×60）・ナット（M8）で固定します。
- ※ボルト（M8×60）・ナット（M8）はブラケットに仮止めしてあります。

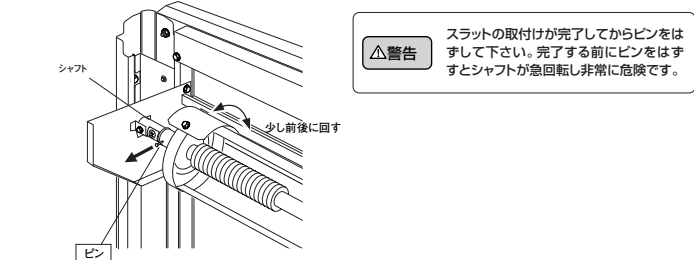


14 シャッターの取付け(2)

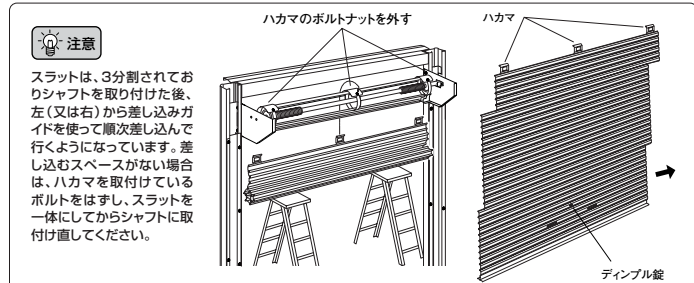
- ①スラットを差し込みガイドを使って順次差し込んで行き、
継ぎ目の両端をベンチ等でカシメ固定します。



- ③シャフトを少し回転させた状態でピンを抜き取ります。

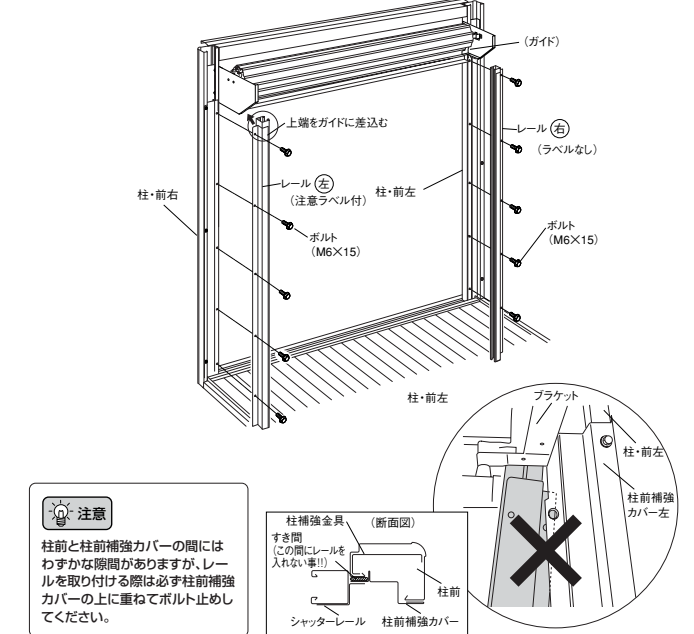


- ⚠警告** スラットの取付けが完了してからピンをはずして下さい。完了する前にピンをはずすとシャフトが急回転し非常に危険です。



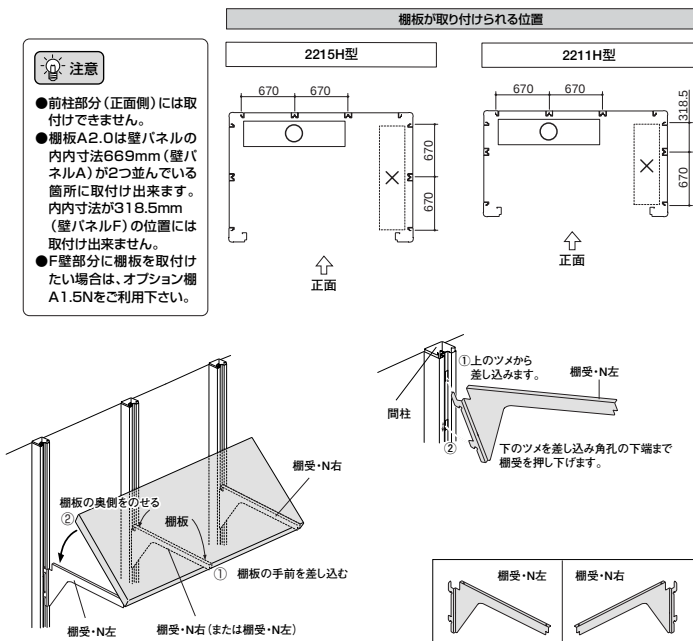
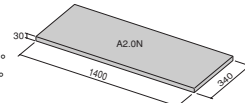
15 シャッターの取付け(3)

- ①スラットを、ブラケットのガイドに通しながら巻き上げます。
- ②レール左の注意ラベルを室内に向けて、上端をブラケットのガイドに差し込んで、柱・前右にボルト(M6×15)で固定します。レール右(ラベルなし)も同様に取付けます。

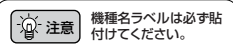


16 棚板の取付け

- ①棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
②棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。
(標準で棚板A2.0が2枚付いています。)

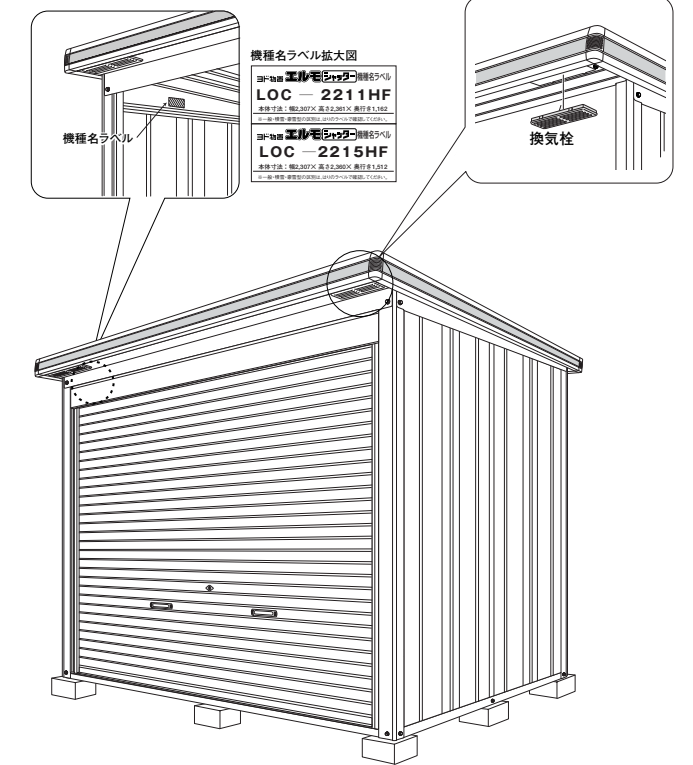


17 その他の部品取付け



- ①取扱説明書に同封の機種名ラベルを上枠左の室内側に貼ります。
ご購入の機種名が入っている方を貼ってください。

- ※換気栓には前後があります。製品の内側にある刻印で確認してください。



18 完成

最後に、ボルトのゆるみがないかどうかもう一度確認してください。

